

(様式3)

事業所名 八幡グループホームみのり

ユニット名 花棟・山棟

作成日: 令和 6年 7月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12 13	・ベテランの職員が多く若手を育てたい思いはあるが、声のかけ方が分からず躊躇し前へ進めずにいる。 ・学ぼうとする姿勢も高く良い意見を持っている若い職員が沢山いるが、現状チームがうまく機能している為、積極的に意見をいう機会が少ない。	・若手のリーダー級職員の育成	・キャリアパスに沿って管理者が教育の道筋を立て、現場におろす。 ・若い職員の意見を聞き、率先して取り入れる。 ・サブリーダーや各委員会の委員長を若手が担い、意見を発しやすく主体的に動きやすい環境を整える。 ・管理者・リーダーが進捗状況を共有しながら、若手が主体性を持って働きやすいようサポートを行う。	12ヶ月
2	23 24 48	・活動をしていると、活動に参加したくない利用者が孤立しがちになってしまうことがある。	・全利用者にとってみのりが快適にすごせる空間であること。	・利用者一人ひとりの理解を深め支援に活かす(生活歴や価値観・習慣等に目を向け個別性を大切に支援・・・記録の充実・毎月のモニタリングの継続・その人調べ)。 ・孤独感や疎外感を感じないように、参加されない活動も声掛けは行う。 ・活動に参加されない方は、散歩や別ユニットへ誘うなど、個々の時間を楽しめる支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月